

平成 18 年度厚生労働科学研究費(新興・再興感染症研究事業)

「性感染症に関する特定感染症予防指針の推進に関する研究」

分担研究報告書

「性感染症の患者数全数把握の試み」

分担研究者	大日康史	国立感染症研究所感染症情報センター
	岡部信彦	国立感染症研究所感染症情報センター
	菅原民枝	国立感染症研究所感染症情報センター

要旨

目的: 本研究では、定点設計を検討するための基礎的な情報を収集することを目的に全数把握を試みる。

方法: 千葉県、兵庫県、石川県、岐阜県の4県の自治体、医師会等の協力を得て11月一ヶ月間で全数把握を行った。対象疾患は、梅毒、淋菌感染症、咽頭淋菌感染症、非淋菌性尿道炎、性器ヘルペスウイルス感染症(初発あるいは初感染)、性器ヘルペスウイルス感染症(再発)、尖圭コンジローマ、性器クラジミア感染症(発症者)、性器クラジミア感染症(妊婦健診)、咽頭クラジミア感染症、とした。岐阜年齢別分布、梅毒及び定点把握4疾患に関してはその感染症発生動向調査との比較、各疾患における定点からの報告比率に関してまとめた。

結果: 回収医療機関数は千葉県 295 医療機関、石川県 108 医療機関、兵庫県 518 医療機関、岐阜県 163 医療機関であった。報告され患者数は総計で千葉県 963 件、石川県 253 件、兵庫県 1011 件、岐阜県 529 件であった。

考察: 今回は時間的制約から回収率を考慮できなかったが回収率で補正して評価すべきである。また、仮想的な定点設計による年齢分布や性別のゆがみを評価するところまでは至らなかったが、来年度の研究課題として早急に検討しなければならない。今後、今回の4県から調査対象都道府県を拡大していくことがより信頼性の高い評価につながると期待される。

A. 目的

性感染症の定点把握疾患に関しては、他の定点把握疾患以上に定点選択の困難さ、その代表性が問題視されている。それを評価するためには実態を把握する必要がありその意味で全数把握が必要となる。これまでもそうした試みがなされている。<sup>1)</sup>本研究では、定点設計を検討するた

めの基礎的な情報を収集することを目的に全数把握を試みる。

B. 方法

千葉県、兵庫県、石川県、岐阜県の4県の自治体、医師会等の協力を得て11月一ヶ月間での皮膚科・泌尿器科・産婦人科・性病科で以下の該

当疾患に対して全数把握を行った。特に岐阜県においては全医療機関に報告を求めた。対象疾患は、梅毒、淋菌感染症、咽頭淋菌感染症、非淋菌性尿道炎、性器ヘルペスウイルス感染症（初発あるいは初感染）、性器ヘルペスウイルス感染症（再発）、尖圭コンジローマ、性器クラジミア感染症（発症者）、性器クラジミア感染症（妊婦健診）、咽頭クラジミア感染症、とした。岐阜に関しては追加的に性器カンジタと臍トリコモナス症についても調査を行った。

全数把握疾患の梅毒、定点把握4疾患（淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、性器クラジミア感染症）の報告基準は感染症発生動向調査における各疾患の報告基準を準用した。

本稿では、時間的制約のために、年齢別分布、梅毒及び定点把握4疾患に関してはその感染症発生動向調査との比較、各疾患における定点からの報告比率に関してまとめた。

### C. 結果

回収医療機関数は千葉県 295 医療機関、石川県 108 医療機関、兵庫県 518 医療機関、岐阜県 163 医療機関であった。報告され患者数は総計で千葉県 963 件、石川県 253 件、兵庫県 1011 件、岐阜県 529 件であった。調査票配布医療機関数及び回答率に関しては別稿<sup>2,3)</sup>を参照されたい。

図1～10には千葉県における発生動向調査と今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図11～15には千葉県における今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図16,17には千葉県における各疾患毎の定点報告比率を示した。

図18～27には石川県における発生動向調査と今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図28～32には石川県における今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図33,34には石川県における各疾患毎の定点報告比率を示した。

図35～44には兵庫県における発生動向調査と今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図45～49には兵庫県における今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図50,51には兵庫県における各疾患毎の定点報告比率を示した。

図52～61には岐阜県における発生動向調査と今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図62～69には岐阜県における今回調査の男女別の各疾患の年齢別分布、図70,71には岐阜県における各疾患毎の定点報告比率を示した。

### D. 考察

発生動向における梅毒は全数報告であるが、その報告率（発生動向調査での報告数／今回調査）は、千葉県、石川県、岐阜県、兵庫県でそれぞれ男性で 2/12,0/2,1/6,4/8、女性で 0/5,0/0,0/1,1/7 であった、兵庫県では発生動向での報告数が相対的に多いが、年齢から今回調査で報告された患者とは異なる。4県合計した報告率は男性では 25.0%、女性では 7.7%、全体では 19.5%にとどまった。

年齢分布は、症例数の多い千葉県、兵庫県における淋菌感染症（男性）、性器ヘルペスウイルス感染症（女性）、尖圭コンジローマ（女性）、性器クラジミア感染症では比較的似ている。

### E. 結論

今回は時間的制約から回収率を考慮できなかった。本来であれば回収率で補正して評価すべ

きである。

また、仮想的な定点設計による年齢分布や性別のゆがみを評価するところまでは至らなかったが、来年度の研究課題として早急に検討しなければならない。

今後、今回の4県から調査対象都道府県を拡大していくことがより信頼性の高い評価につながると期待される。

#### 参考文献

- 1) 熊本悦明, 塚本泰司, 利部輝雄, 赤座英之, 野口昌良, 高杉豊, 守殿貞夫, 碓井亞, 香川征, 内藤誠二, 箕輪眞澄, 谷畑健生, 澤畑一樹. 日本における性感染症 (STD) サーベイランス—2001 年度調査報告. 日性感染症会誌 2002 ; 13: 147-67.
- 2) 小野寺昭一・大日康史・伊藤晴夫・井上正樹・三嶋廣繁・荒川創一, 4モデル県における性感染症の全数調査中間報告書, 平成 18 年度厚生労働科学研究費(新興・再興感染症研究事業)「性感染症に関する特定感染症予防指針の推進に関する研究」分担報告書
- 3) 三嶋廣繁・安田満・出口 隆, 岐阜県 STD 実態調査の報告, , 平成 18 年度厚生労働科学研究費(新興・再興感染症研究事業)「性感染症に関する特定感染症予防指針の推進に関する研究」分担報告書

#### F. 健康危険情報

特になし

#### G. 論文発表

特になし

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

特になし

図1

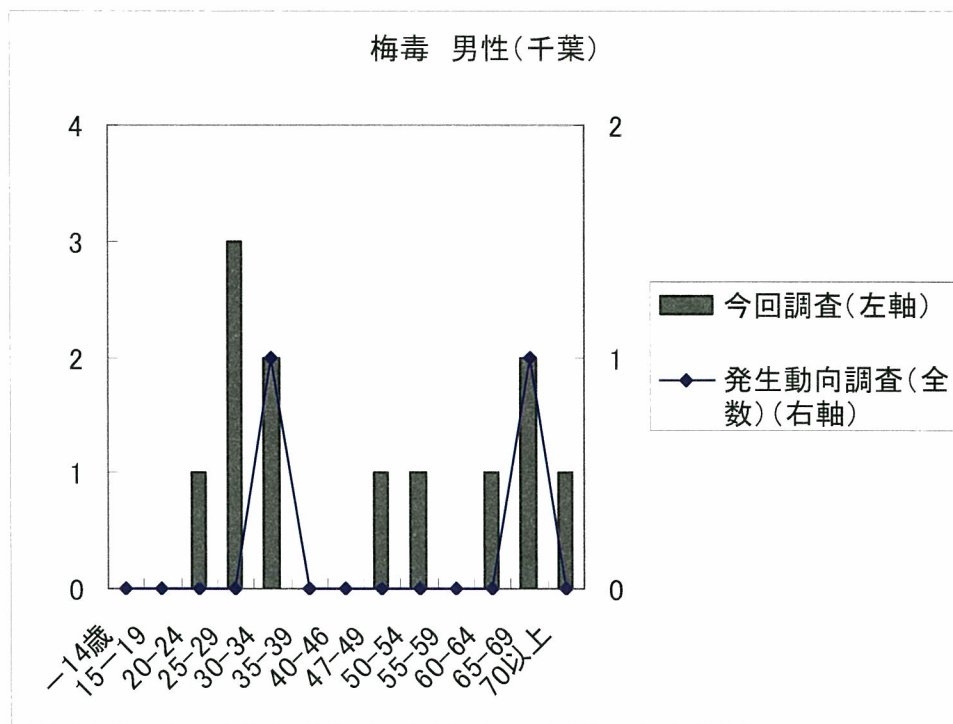


図2

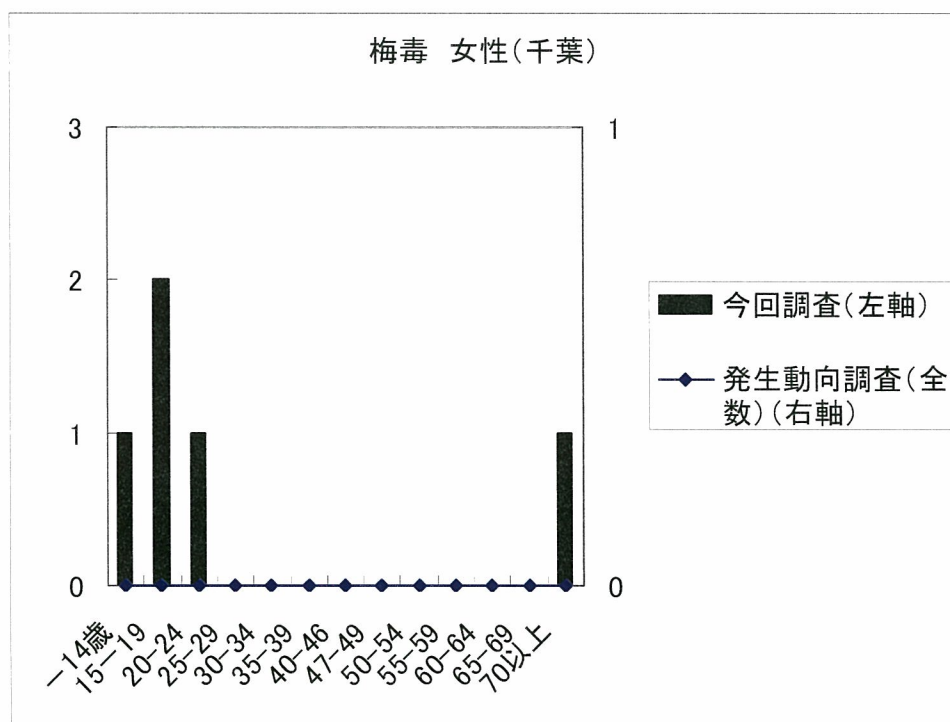


図 3

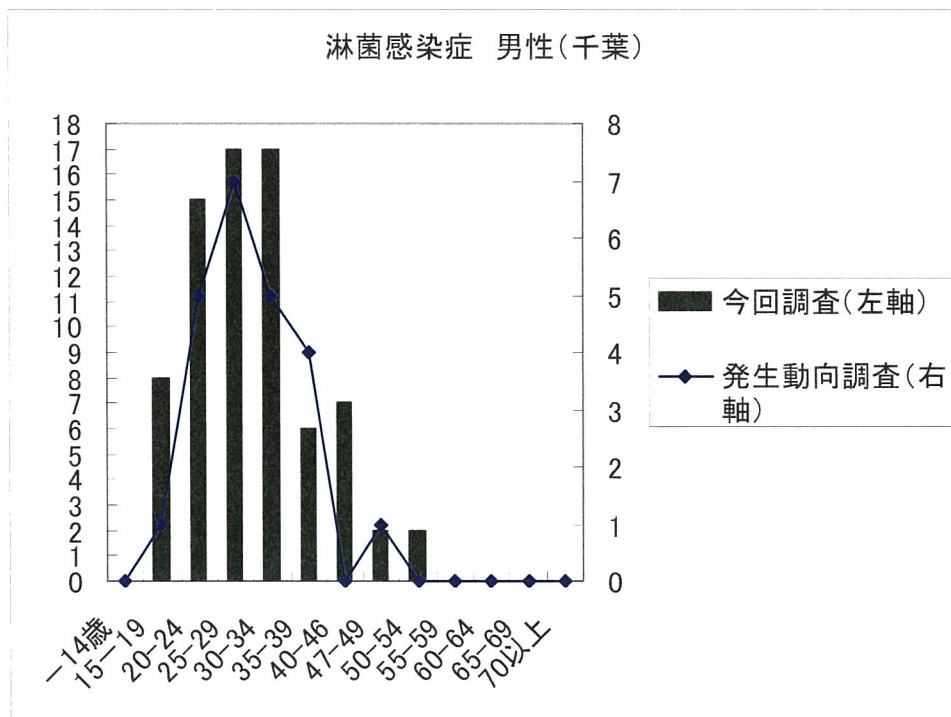


図 4

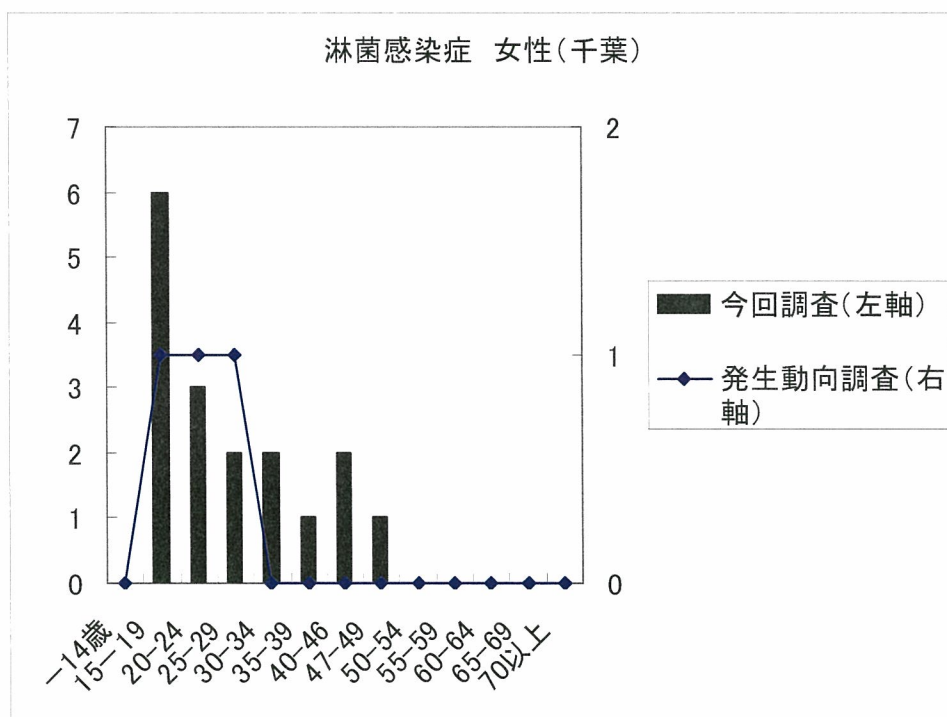


図 5

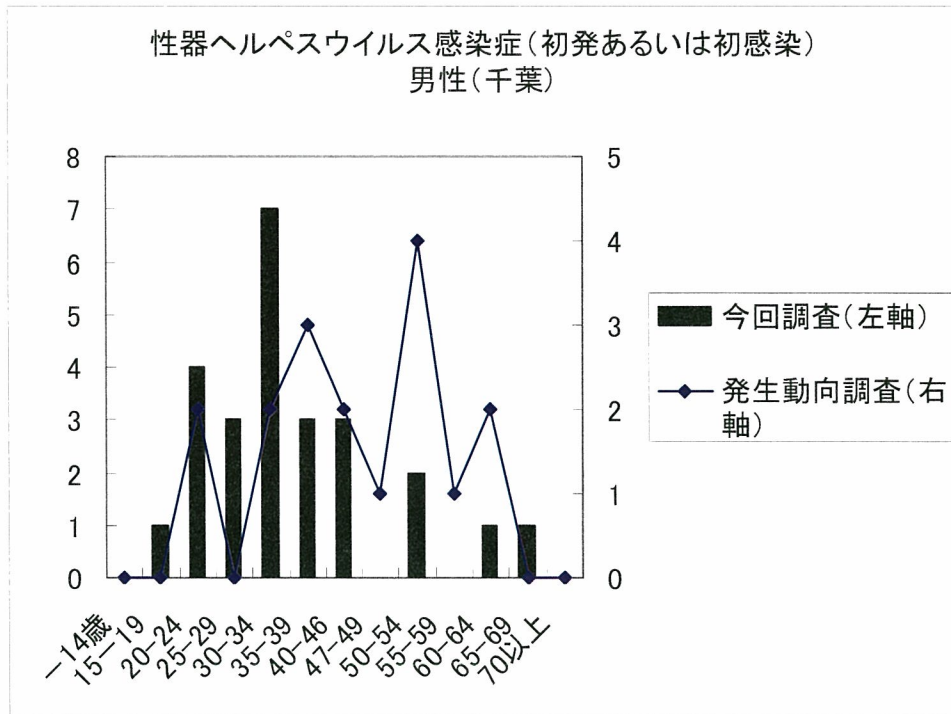


図 6

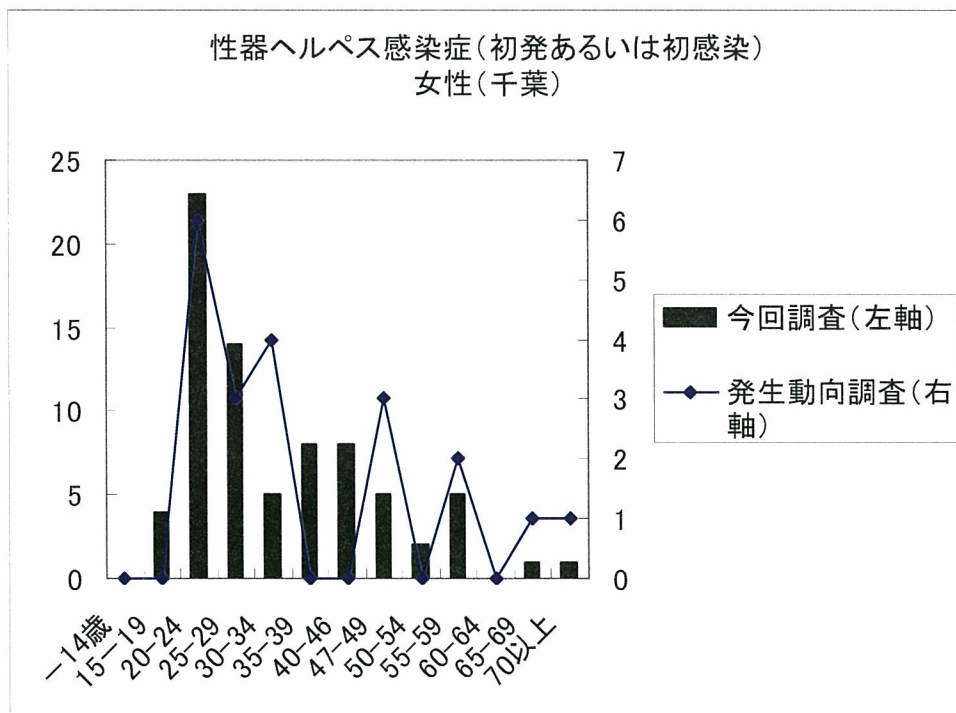


図 7

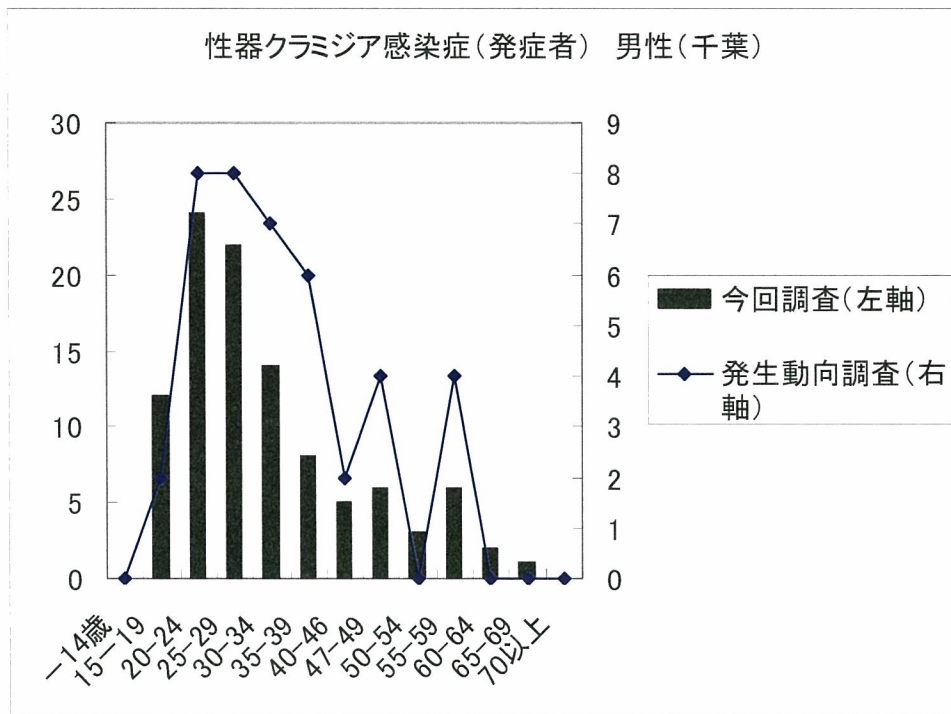


図 8

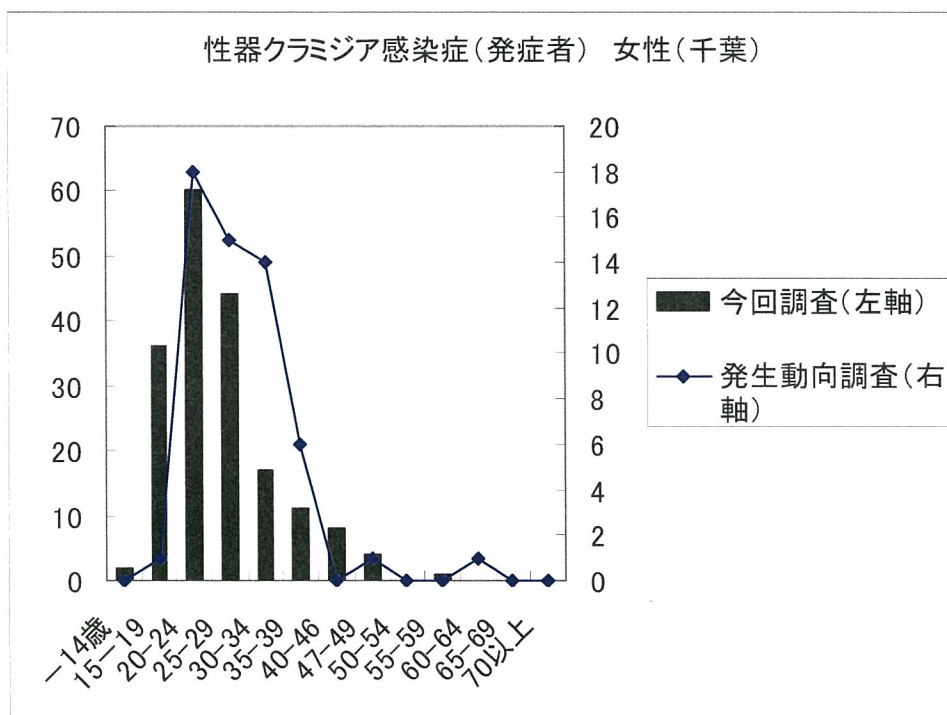


図 9

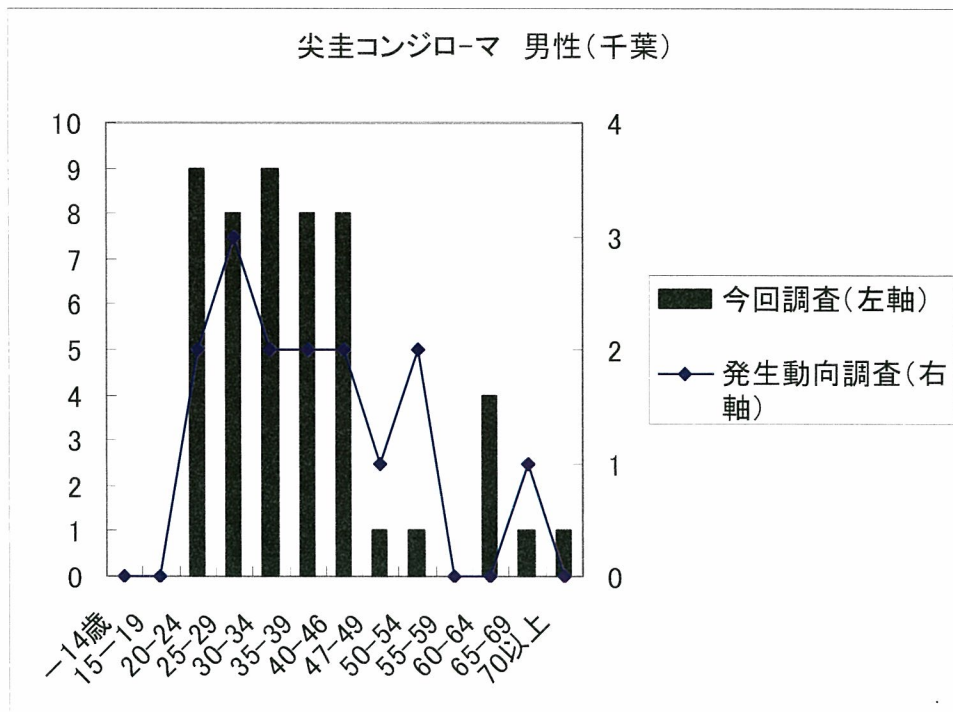


図 10

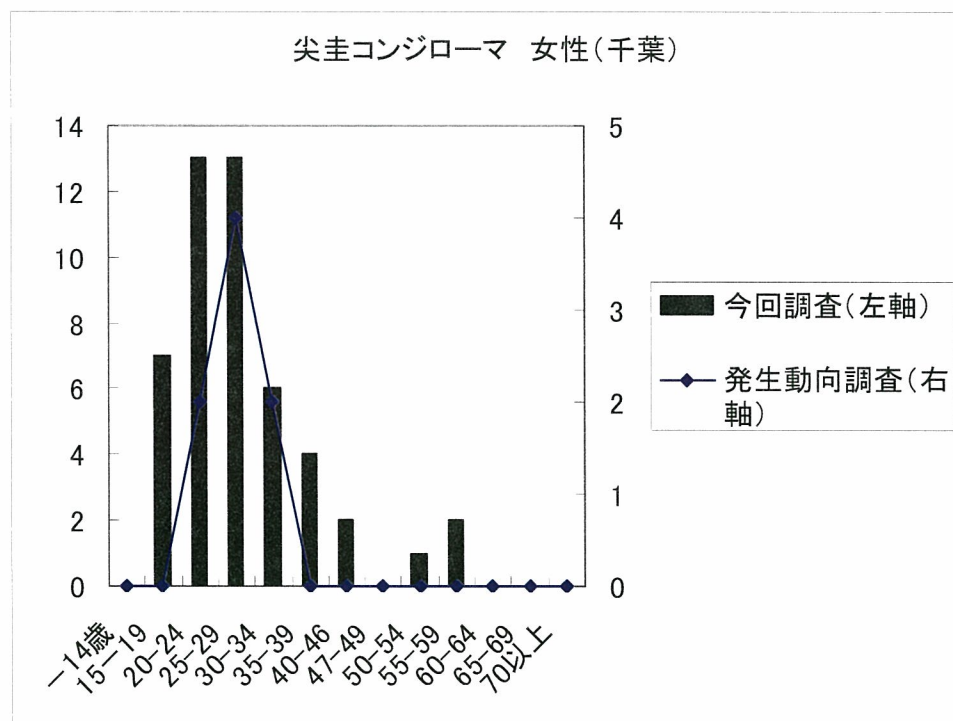




図 11

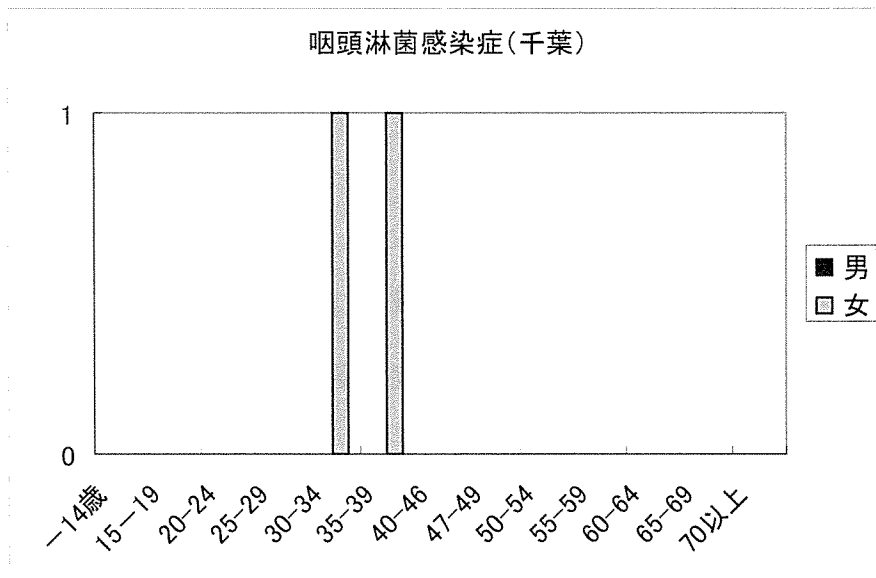


図 12

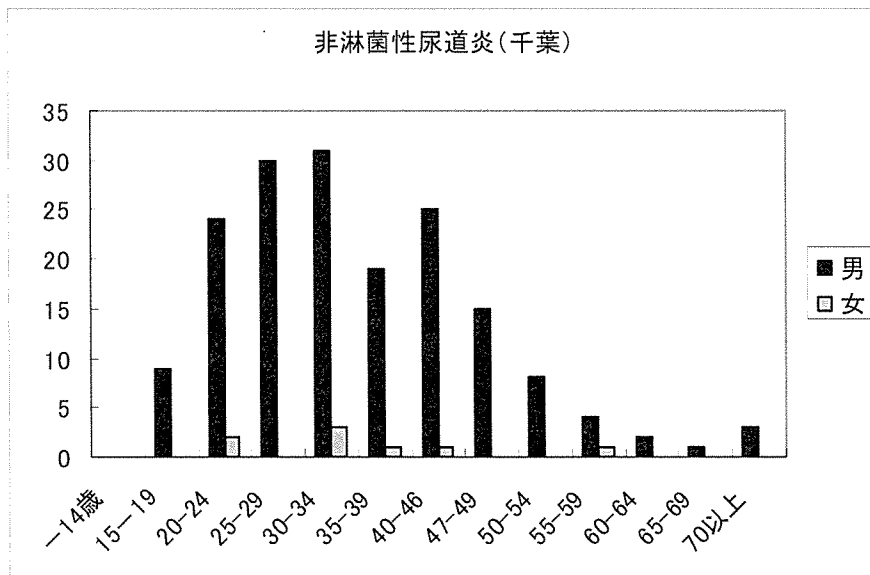


図 13

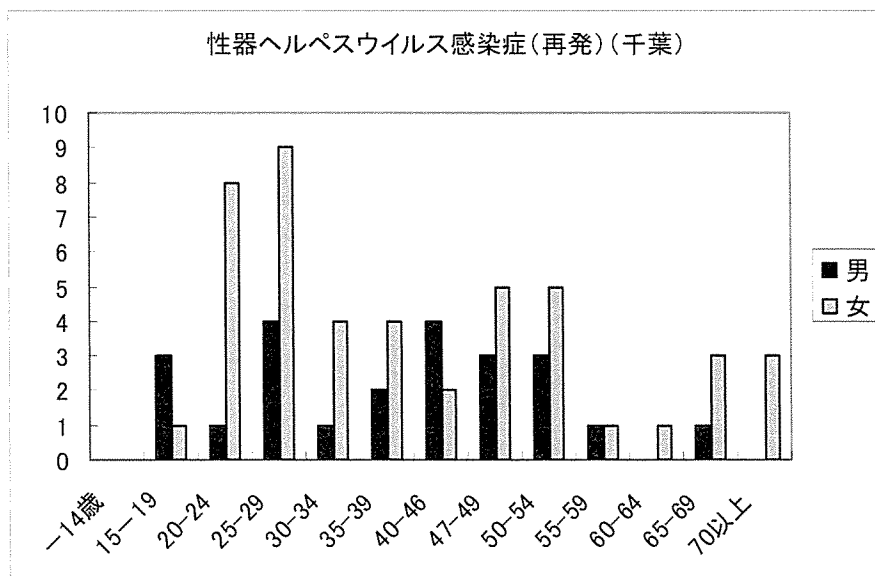


図 14

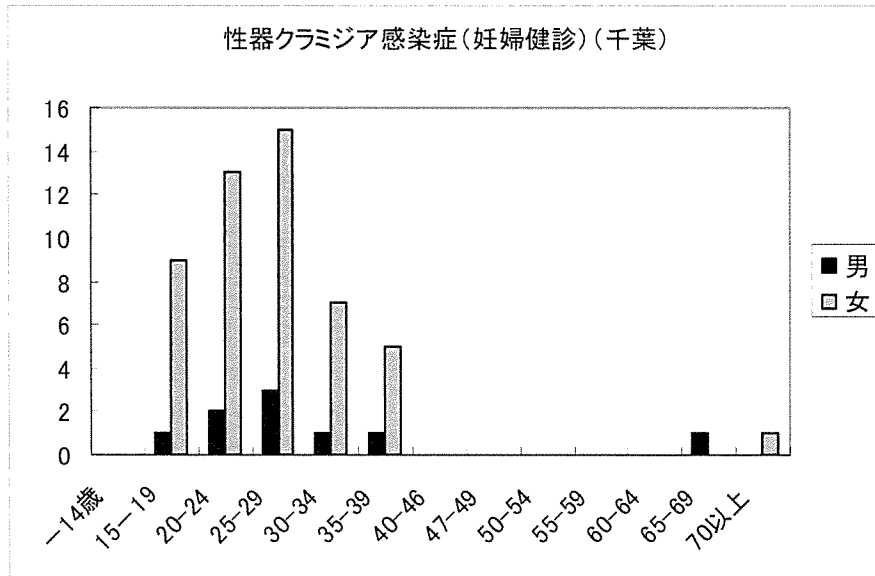


図 15

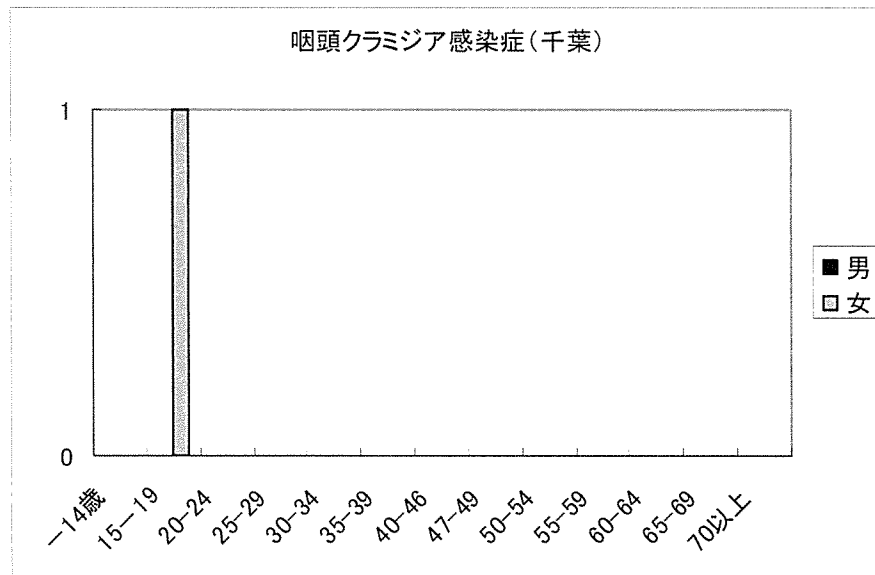


図 16

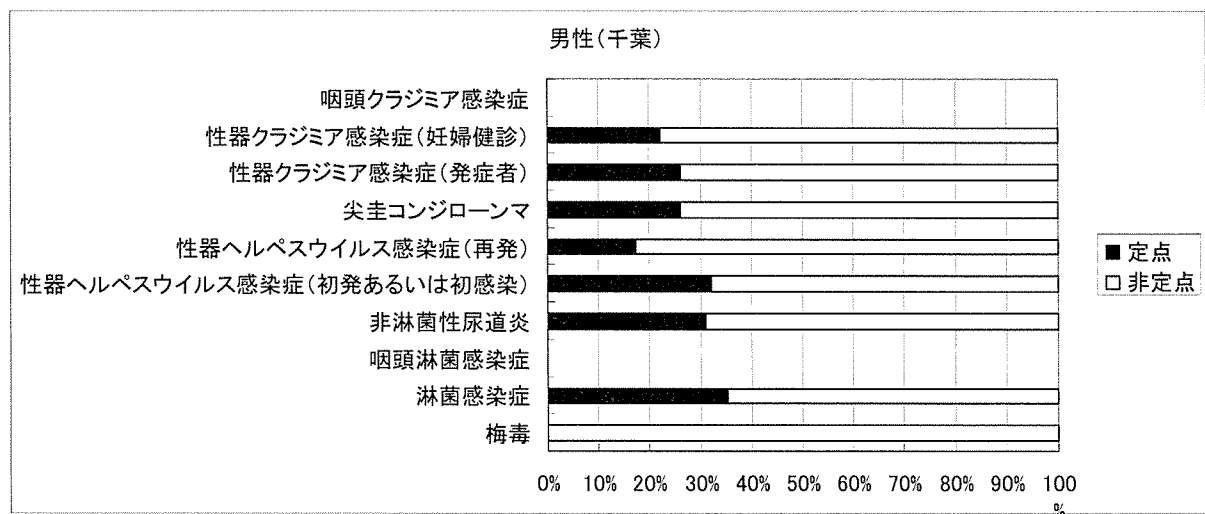


図 17

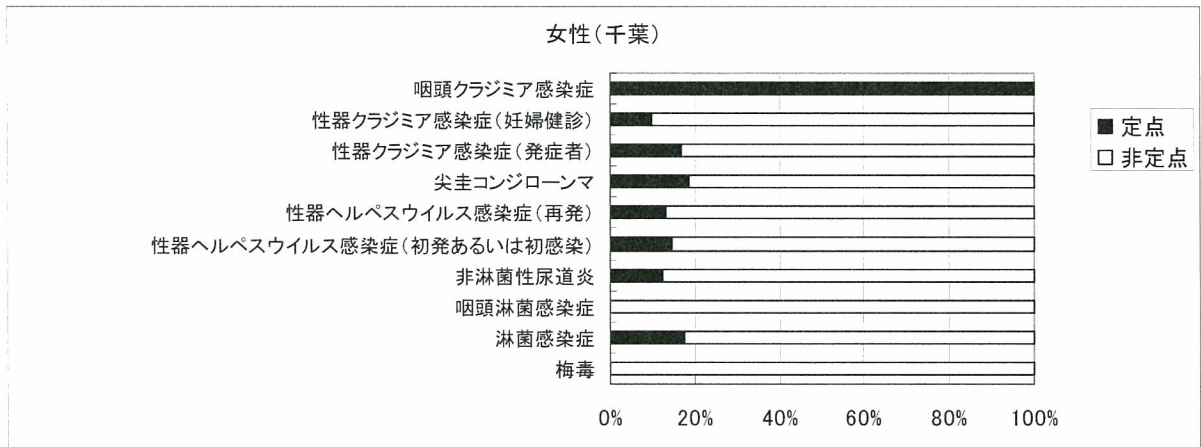


図 18

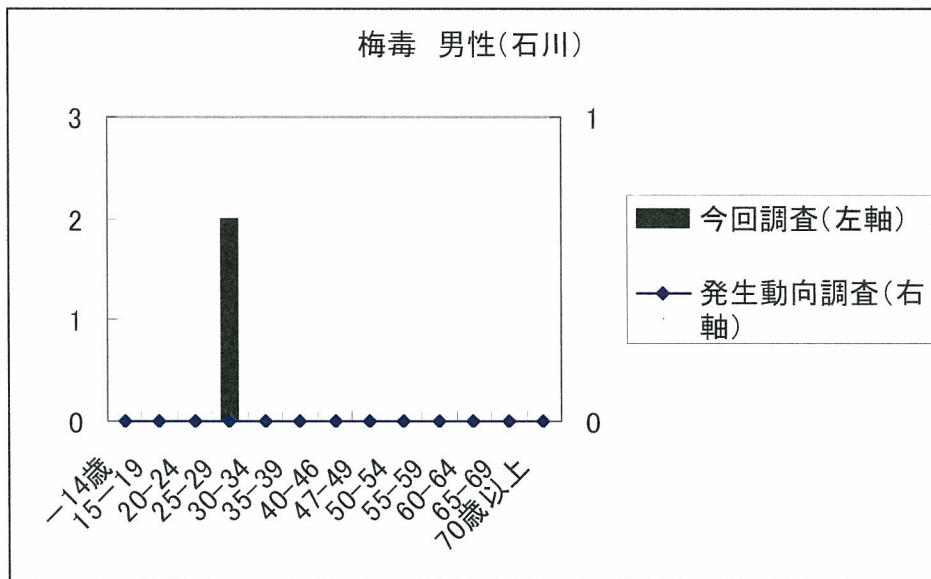


図 19

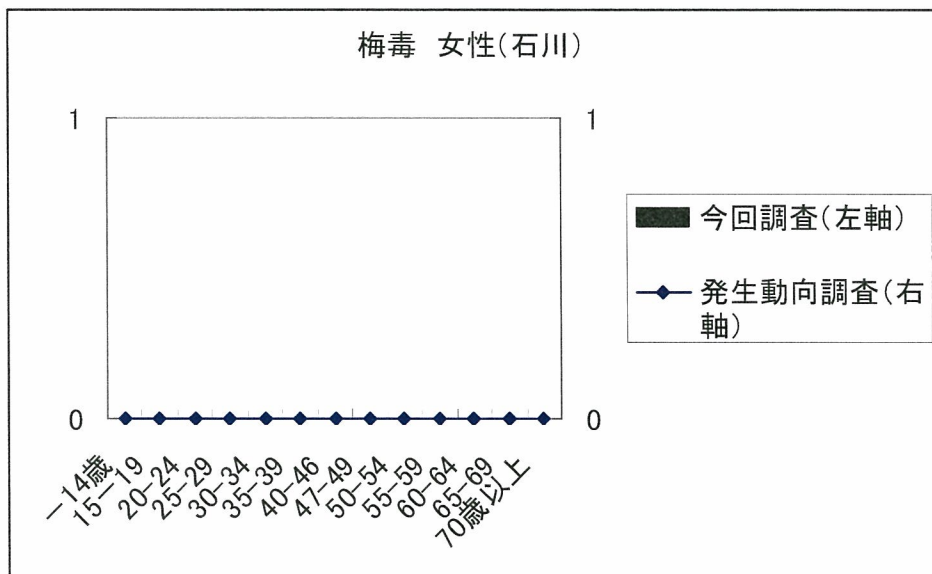


図 20

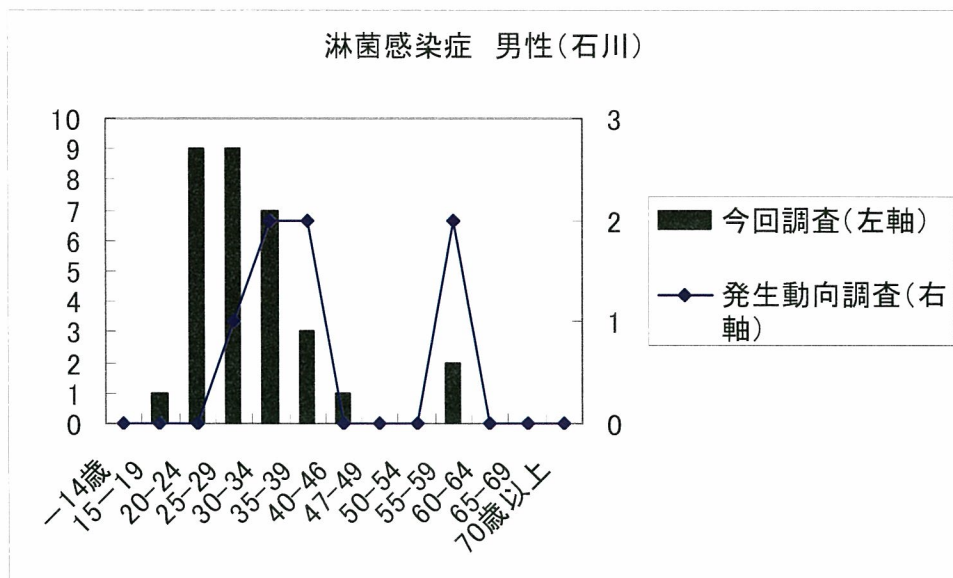


図 21

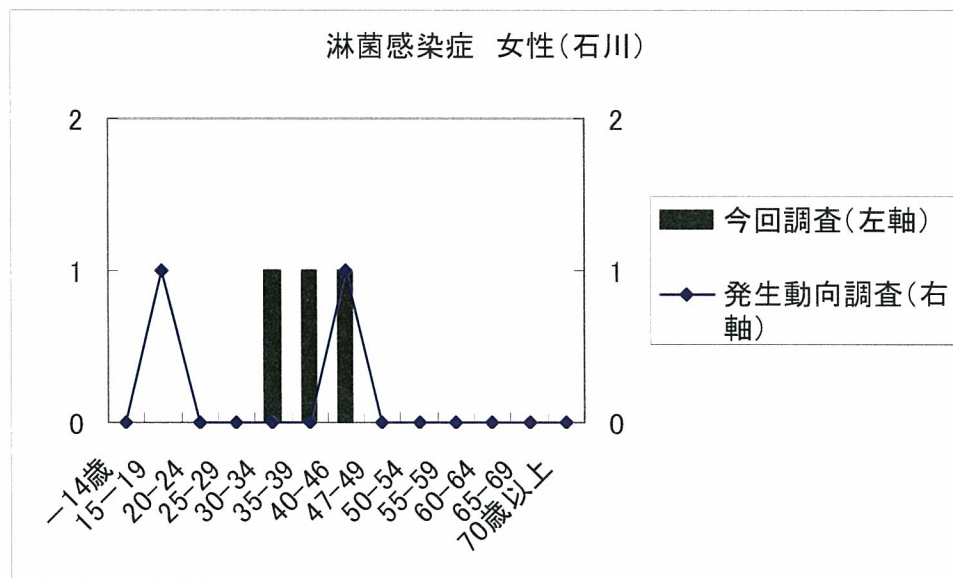


図 22

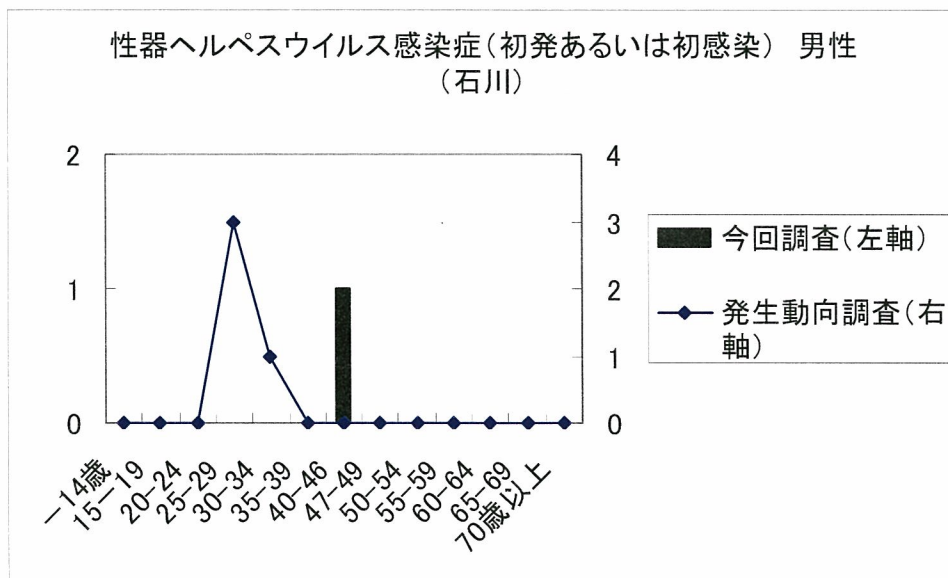


図 23

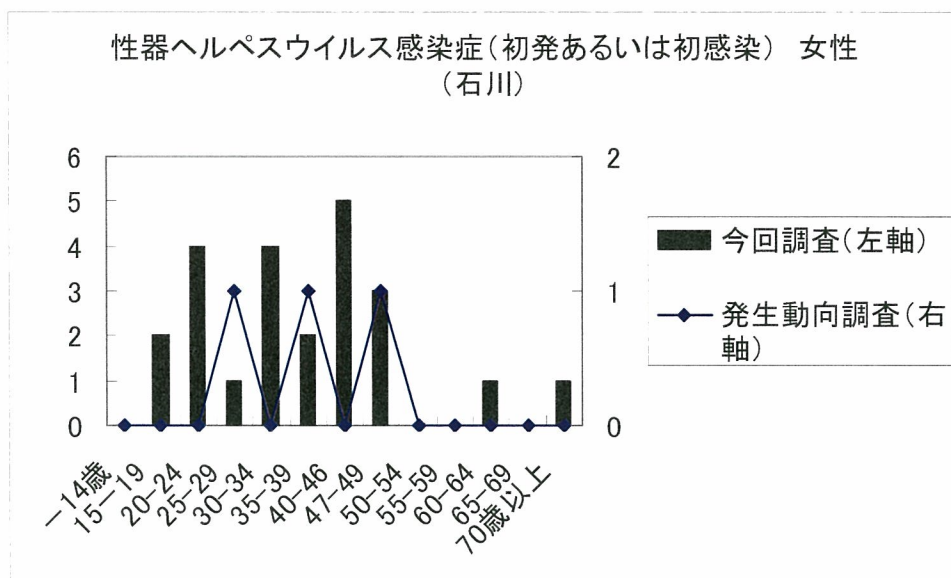


図 24

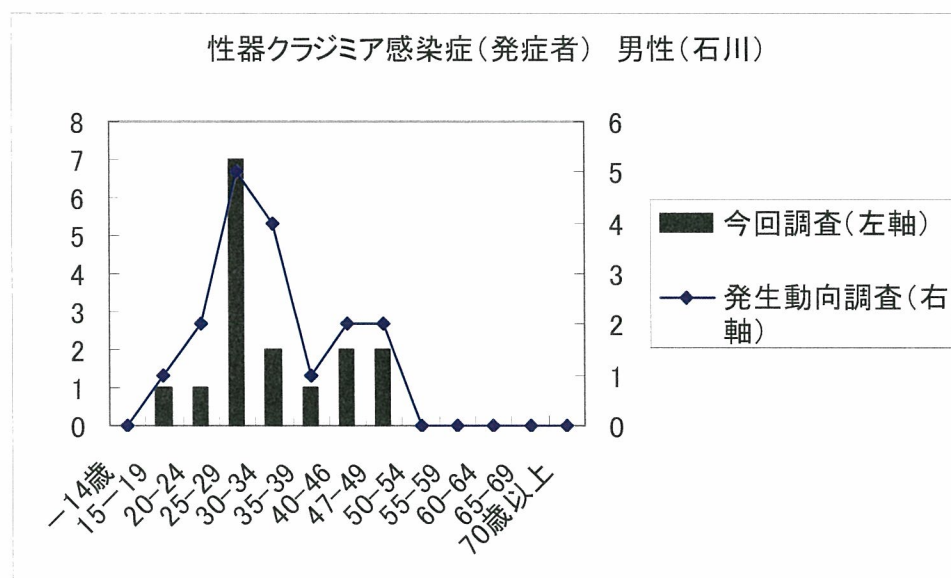


図 25

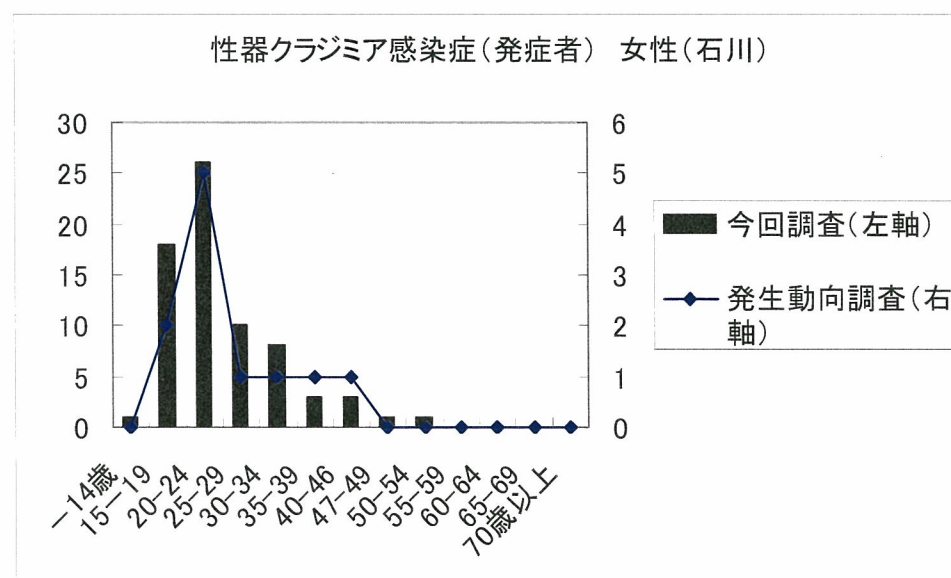


図 26

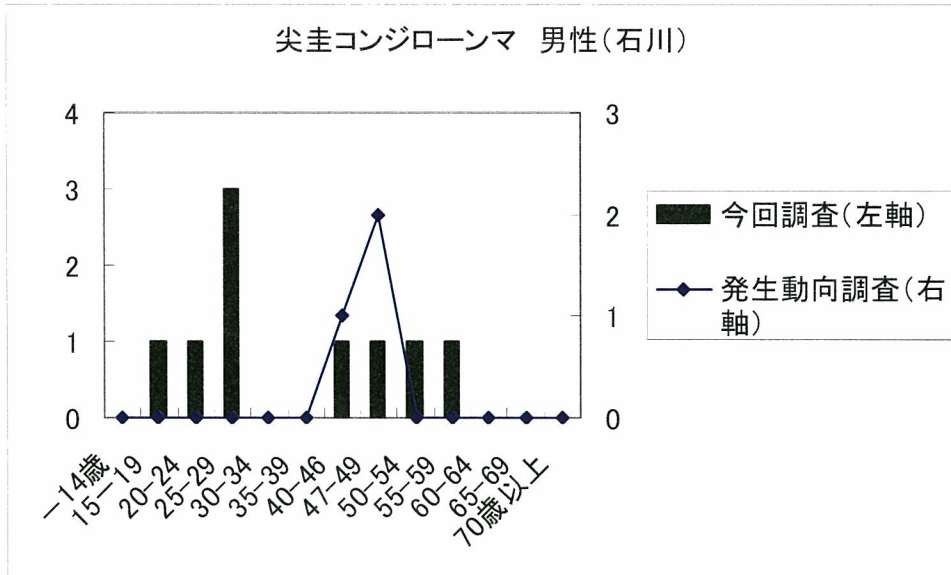


図 27

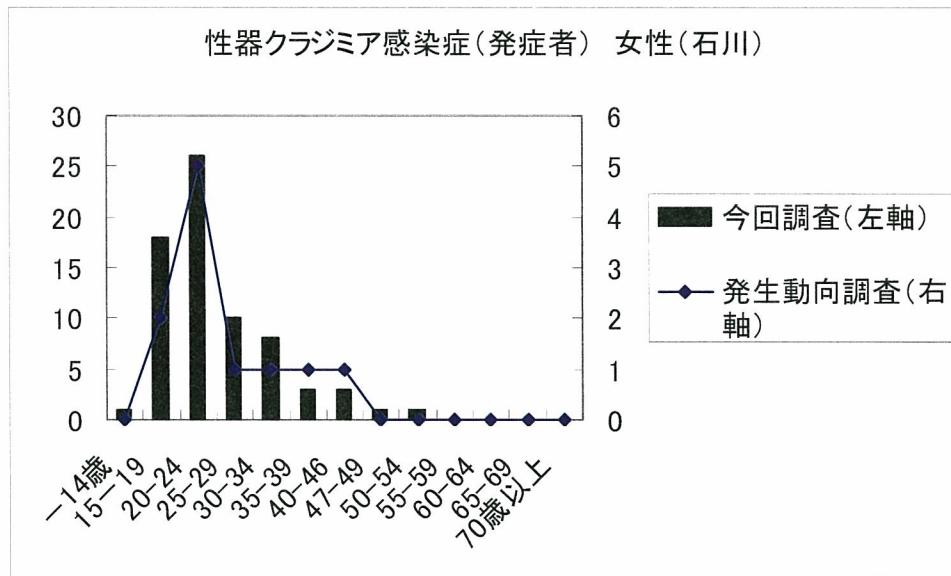


図 28

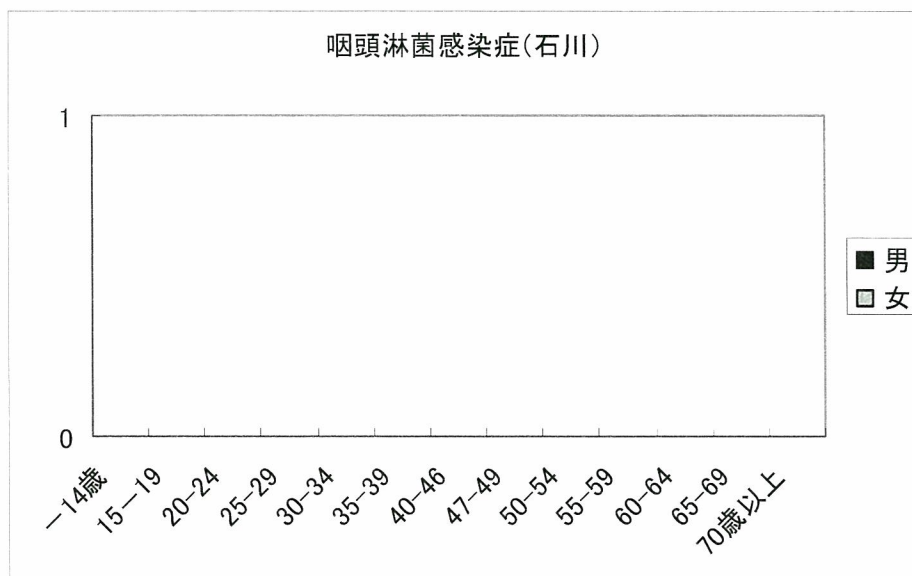


図 29

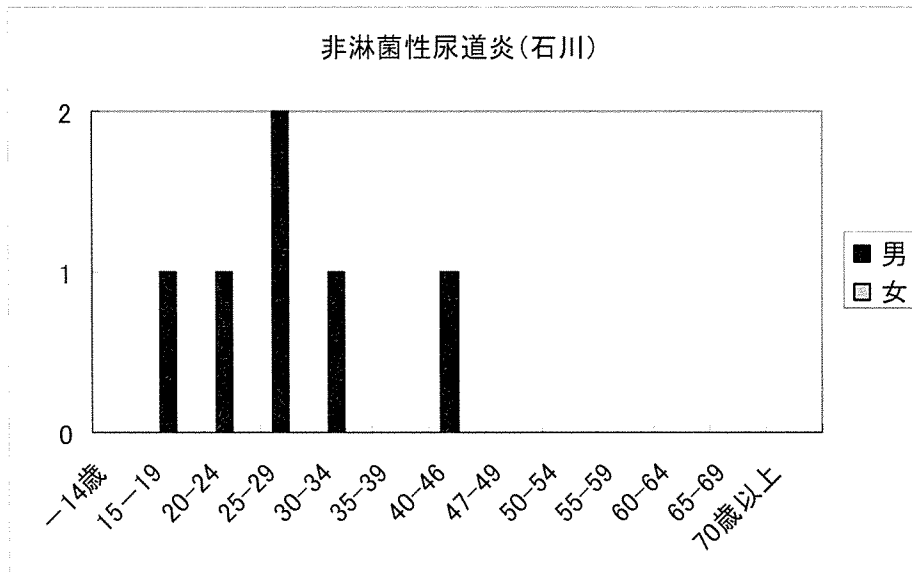


図 30

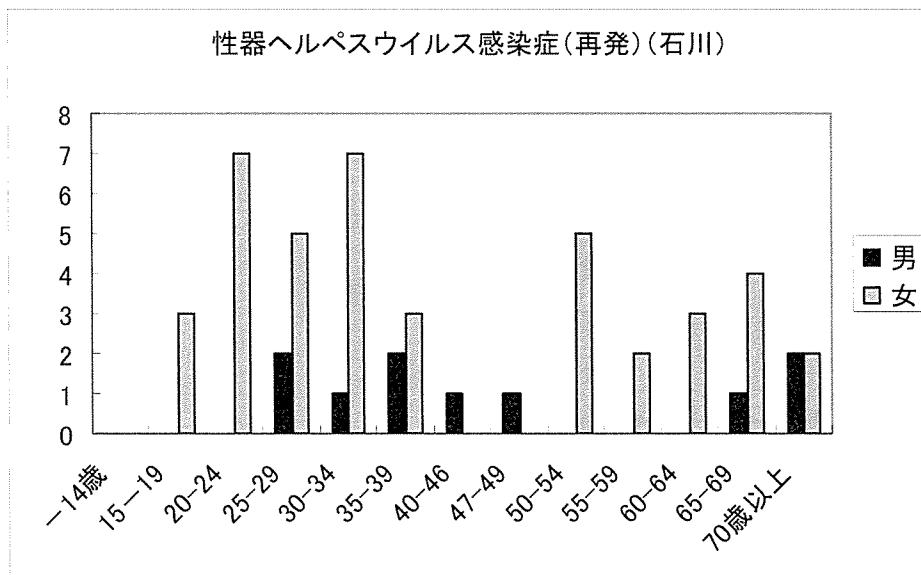


図 31

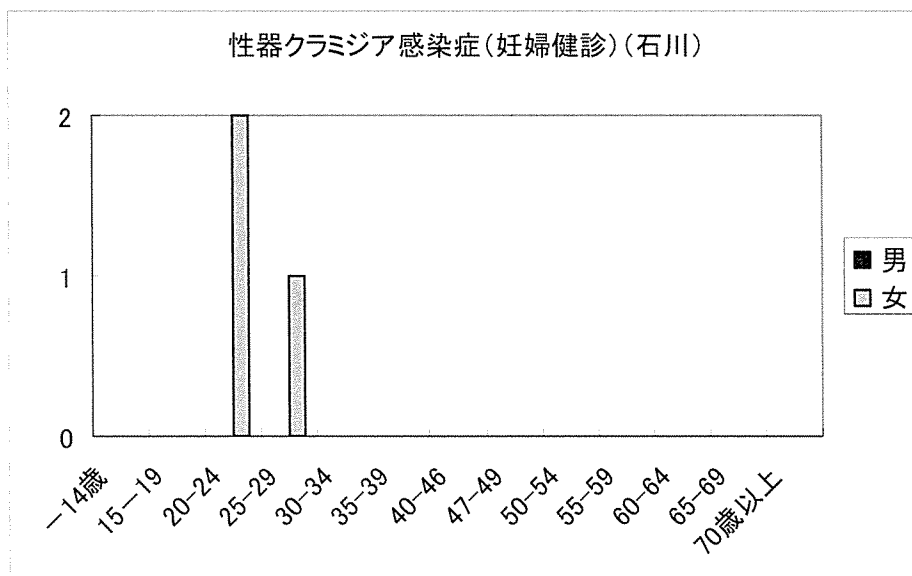


図 32

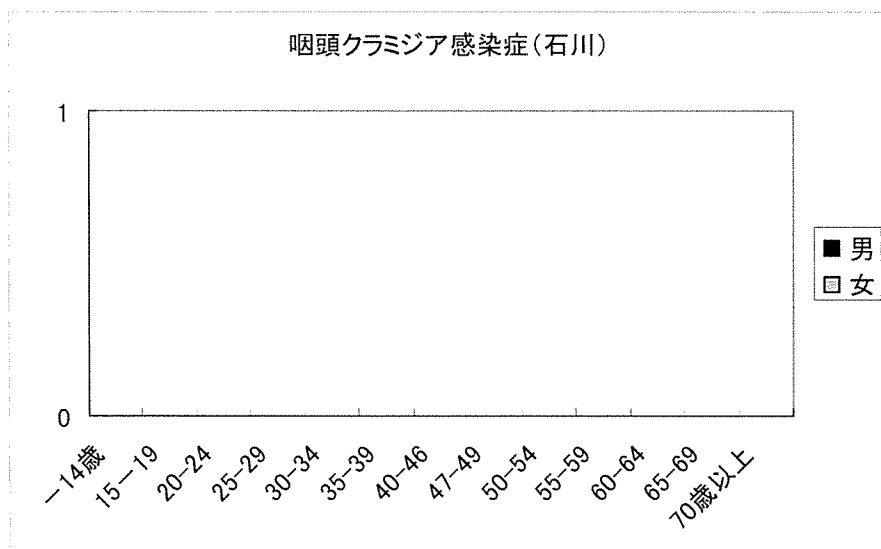


図 33

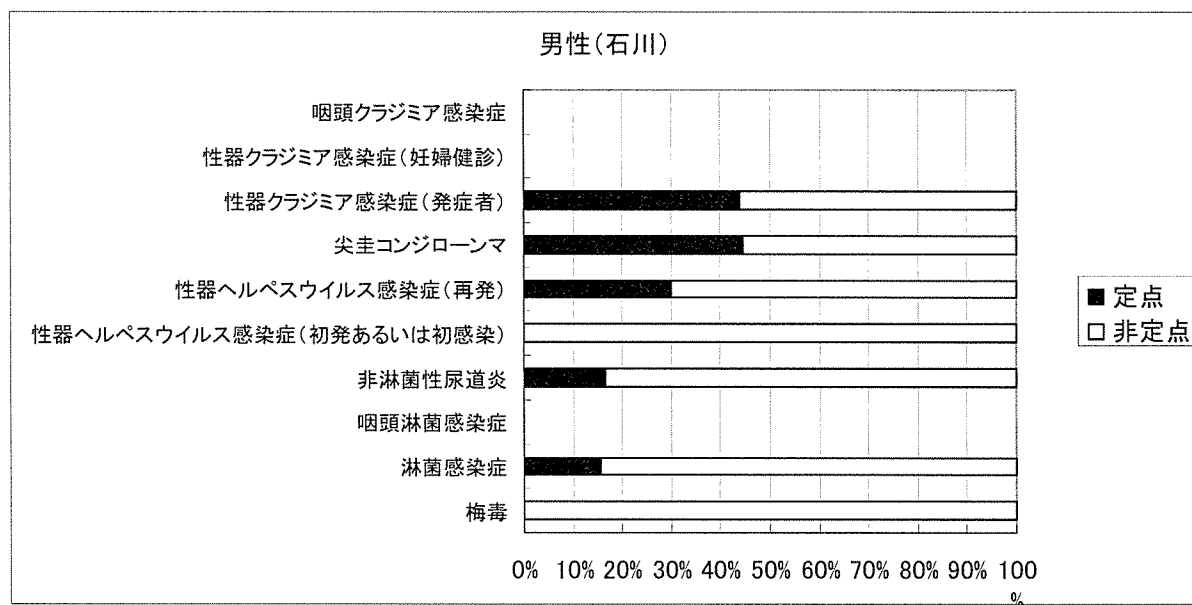


図 34

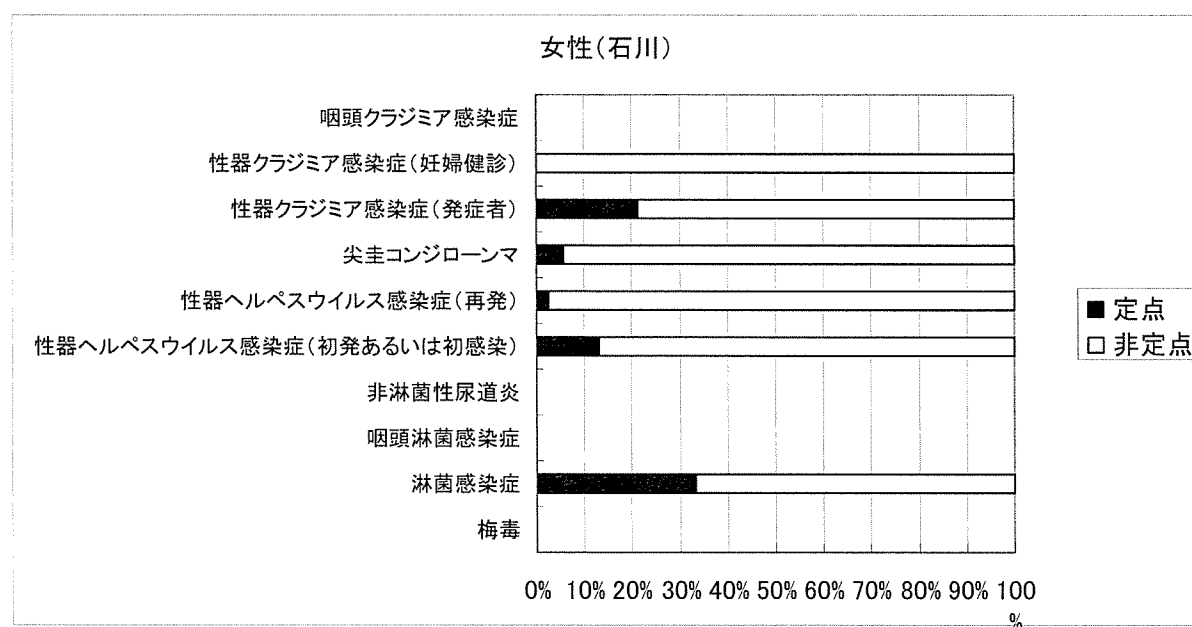




図 35

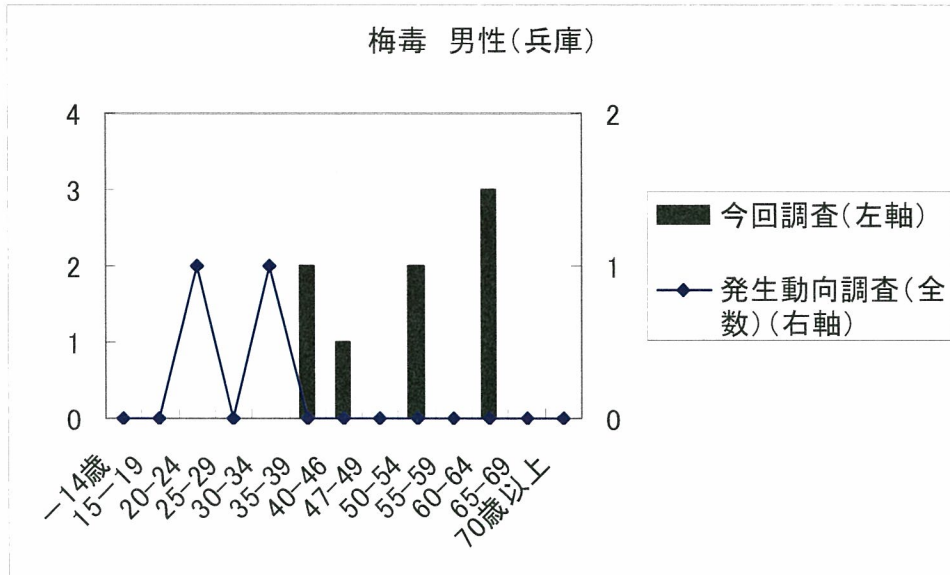


図 36

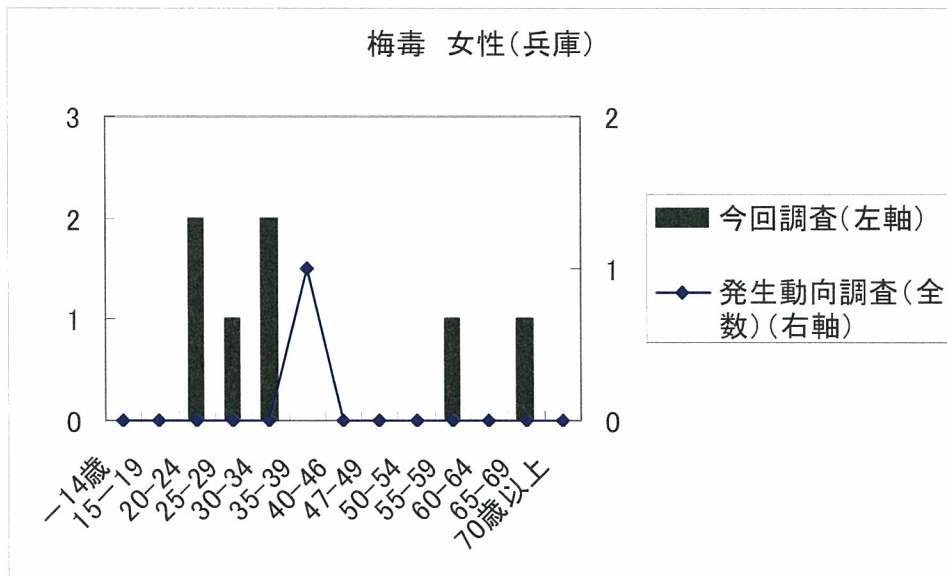


図 37

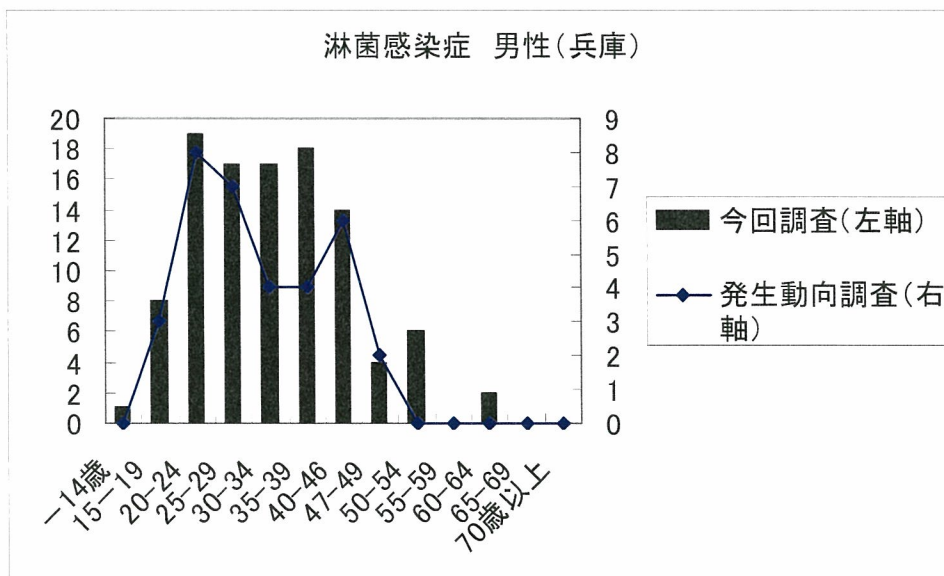


図 38

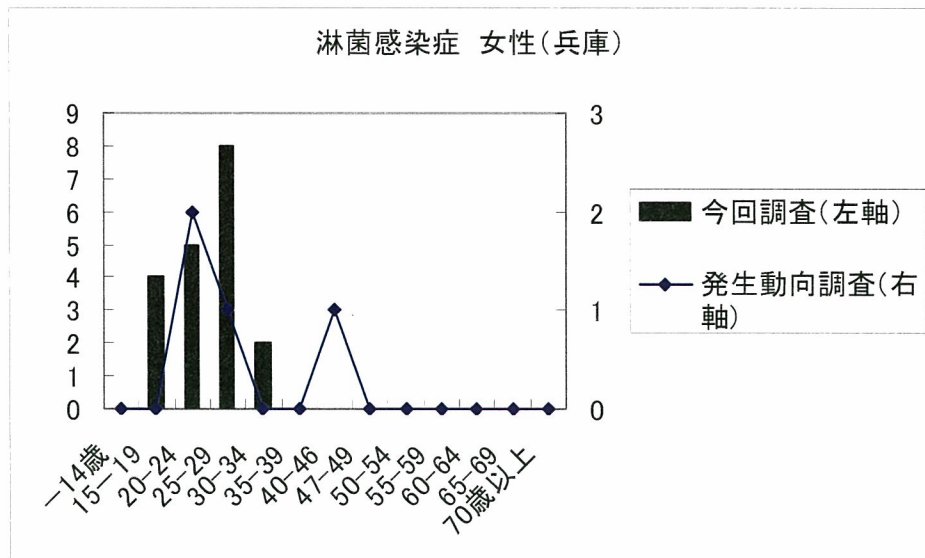


図 39

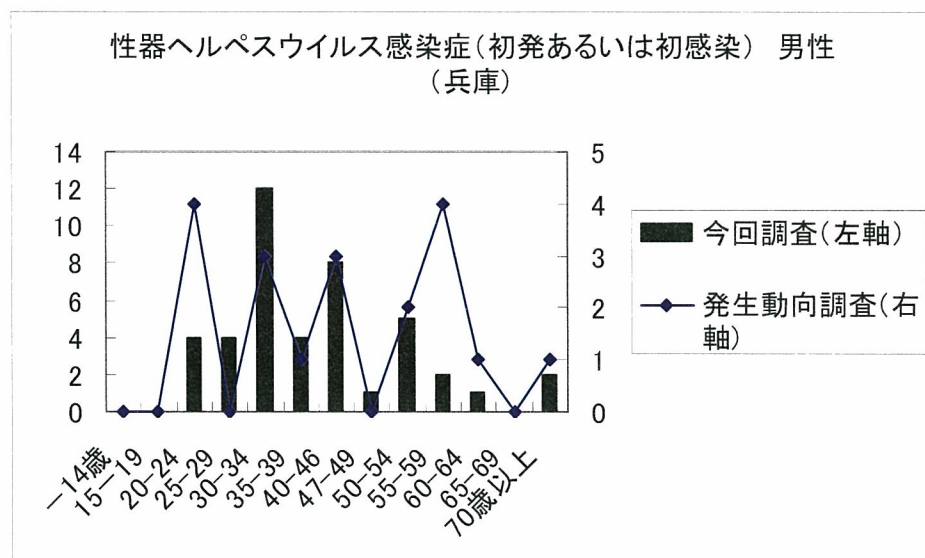


図 40

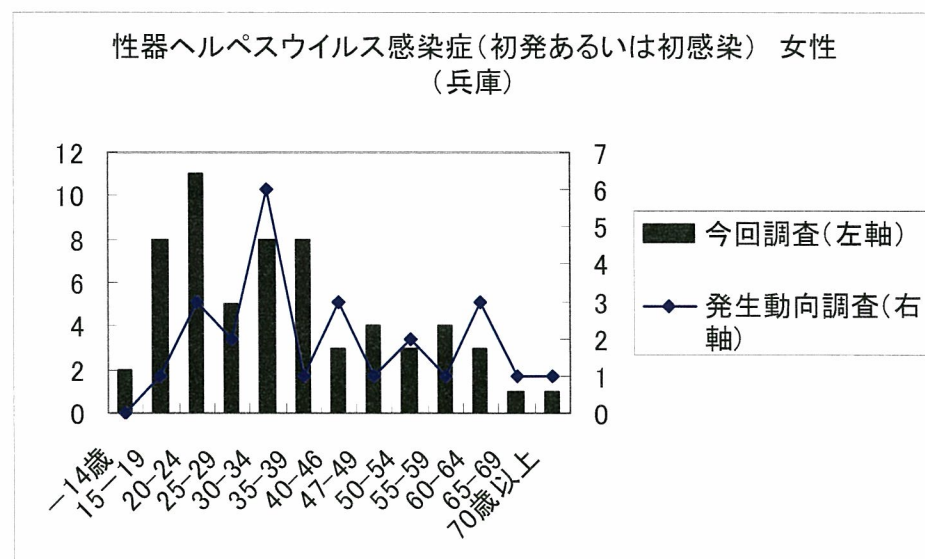


図 41

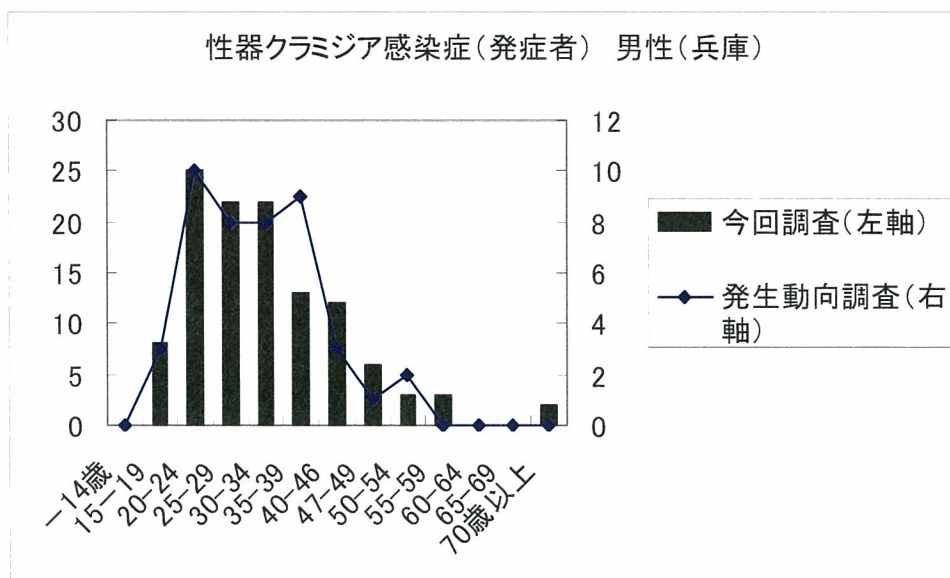


図 42

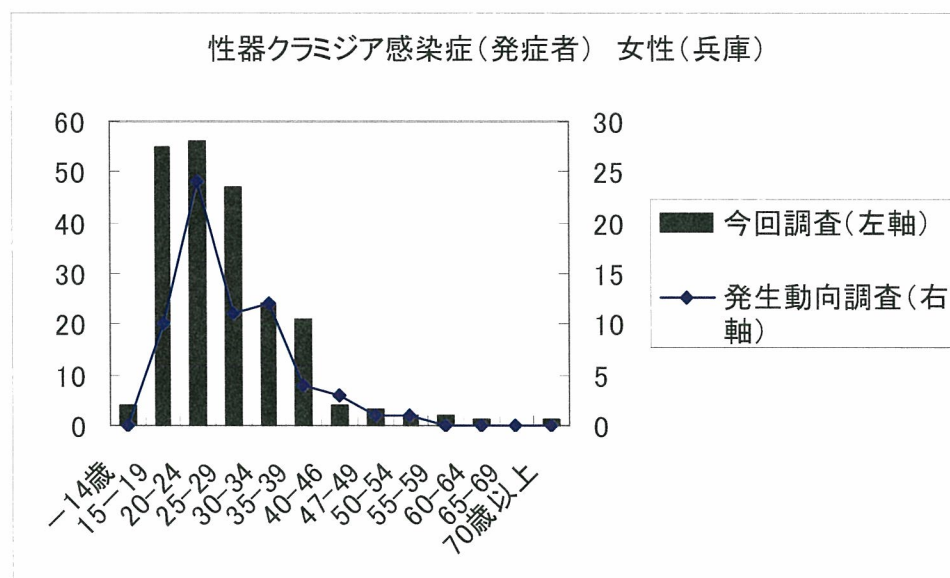


図 43

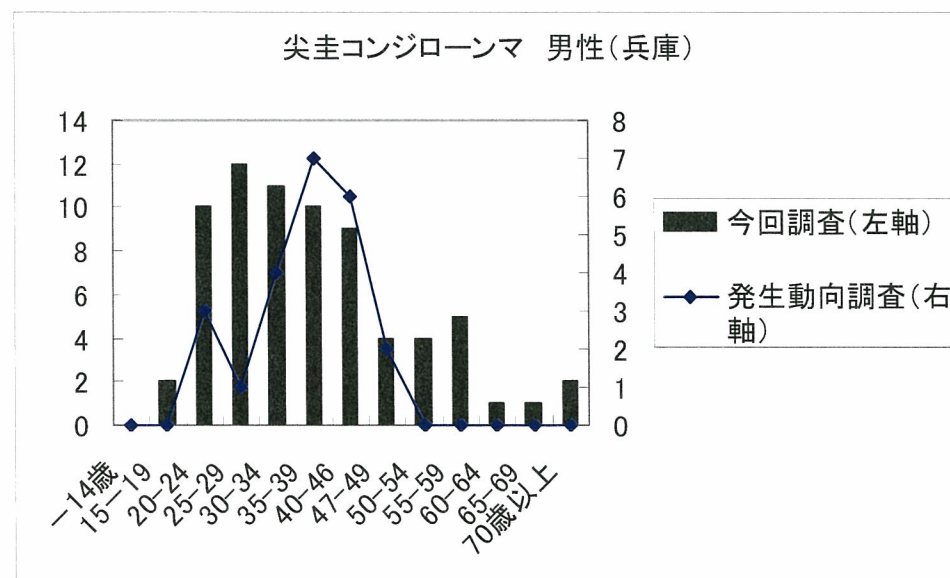


図 44

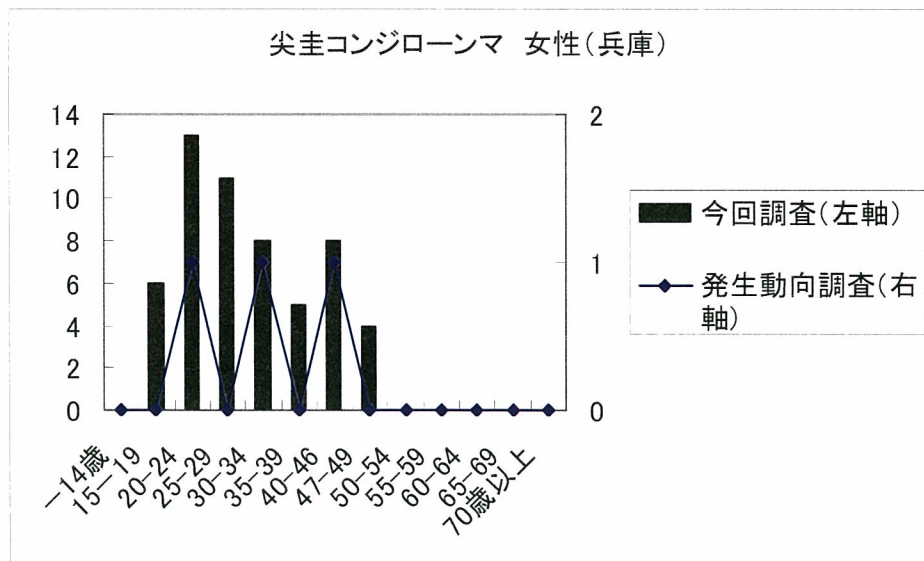


図 45

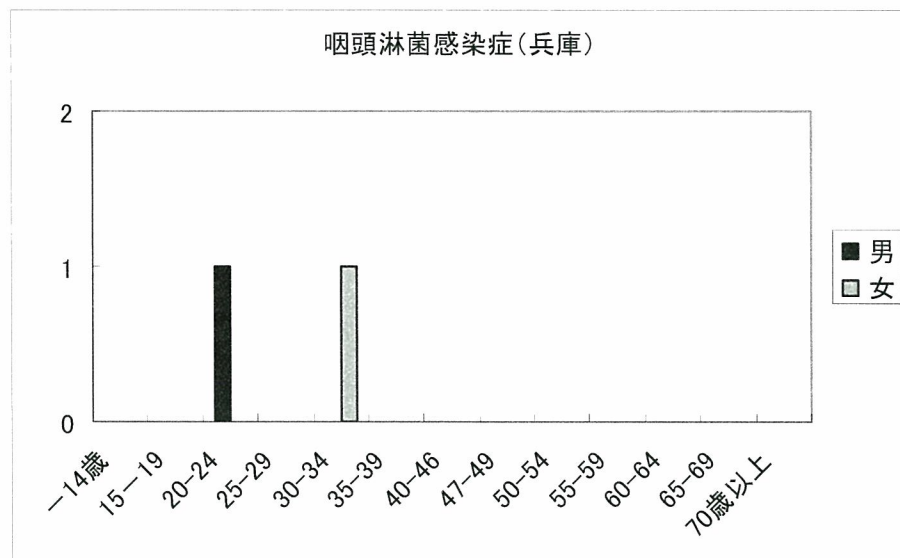


図 46

